



# 垂井町留守家庭児童教室だより

平成 30 年 12 月 健康福祉課 子育て支援係 発行

11月の活動実績をご紹介します。



一箱から一つずつというたくさんのおやつがもらえるとあって、真剣な子ども達です。



選んだおやつから4個までをみんなでおいしくいただきました。



## 選ぶおやつの日

姿勢良くお話が聞いているグループから順に、おやつを選ぶことができるという取り組みです。当番の子が見ています。いつになく種類豊富なおやつに興奮気味の子も達です。



## 命を守る訓練 (不審者対策)



垂井警察署の署員の方に不審者役をしていただき、子ども達も指導員の先生方も不審者対応の訓練を行いました。

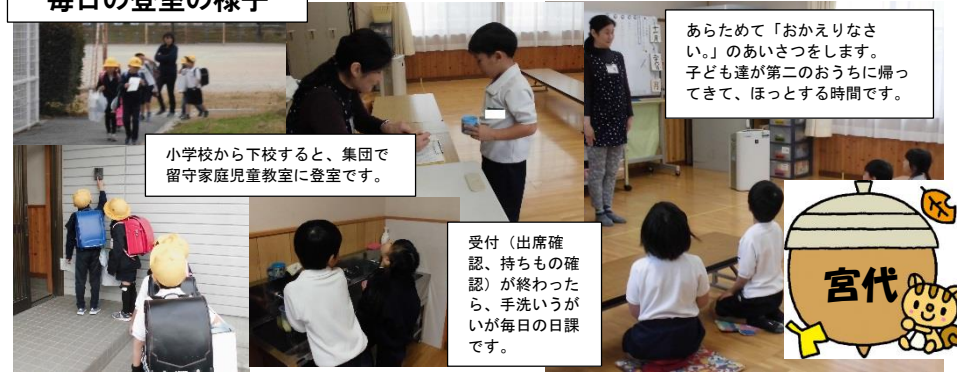


男性指導員二人でさすまたを使って不審者の動きを封じました。

その間に、子ども達は迅速に避難することができました。いざというときに動けるよう、日頃から訓練をしていこうと思います。



## 毎日の登室の様子



小学校から下校すると、集団で留守家庭児童教室に登室です。

あらためて「おかえりなさい。」のあいさつをします。子ども達が第二のおうちに帰ってきて、ほっとする時間です。

受付(出席確認、持ちもの確認)が終わったら、手洗いうがい毎日の日課です。



## 普段の体育館遊び



並んで体育館に移動します。



何をして遊ぶかは、子ども達みんなで決めます。まずはサバイバルドッジです。

次は、ドロケイです。子ども達は思い切り走り回り、ゲームを楽しんでいます。



小学校の体育館をお借りして、体を動かすことが子ども達の楽しみの一つです。

## 普段の外遊び



子ども達に負けじと、指導員もカー杯ドッジボールです。

とても楽しそうに3人でなわとびです。



子ども達が自分のやりたいことを見つけ、それぞれに楽しんでいます。



こちらの教室だよりは、垂井町ホームページにも掲載しています。